

# 小矢部市公共施設再編計画 に関する意見書

小矢部市長 桜井 森夫 様

小矢部市議会議長 中西 正史

## 小矢部市公共施設再編計画に関する意見書

公共施設の再編に関し、小矢部市議会は議員 8 名で組織する「公共施設再編特別委員会」を設置し、その意見を集約し、取りまとめたところである。

市当局にあつては、同再編計画の策定にあたり、本意見書を十分勘案されるよう、提言する。

平成30年 5 月28日

小矢部市議会議長 中西 正 史

## 「小矢部市公共施設再編計画」に関する議会意見

### 小矢部市公共施設再編計画について

小矢部市公共施設再編計画については、何故今、再編計画を作成する必要があるのかを市民にしっかり説明し、理解を得ることが重要であり、幅広い市民の意見を聞いたうえで計画を作成すること。また、個別施設計画を早期に策定し、スピード感を持って計画を実行していくとともに、状況の変化にも的確に対応しながら、計画の適正な執行に努めること。

なお、中期・後期において再編検討としている施設については、特段の理由がある場合を除き、前期において検討すること。

### 個別施設に対する意見

(仮称)石動コミュニティプラザ整備については、利用者にとって利便性の高い施設となるよう敷地レイアウトや会議室数等を最大限に考慮し、クロスランド等の類似施設とのすみわけをしっかりと行うこと。

クロスランドおやべについては、ホール側の機能集約やクロスランドタワー及び博覧館の廃止の方向性を早急に示し、市全体の事業を考えた上で長寿命化計画を策定すること。

稲葉山牧野については、稲葉山中長期ビジョン計画に基づき再配置計画が示されたが、指定管理者制度や民営化等への移行が行えるように今後も経営改善に努めること。

小中学校の統廃合については、公共施設等総合管理計画議会検討委員会からの提言を踏まえ、早急に方向性を示すこと。

大谷学校区・蟹谷学校区統合こども園については、小矢部市の将来を担う子ども達が安全に健やかに園生活を送れるような施設を目指し、建設後の維持管理費用についても十分に検討すること。また、統合により廃止される保育所については除却が前提ではあるが、それぞれの地区からの意見も踏まえ建物・敷地の利活用について、市としての方向性を早急に示すこと。

総合保健福祉センター及び周辺施設については、総合保健福祉センターが福祉行政の拠点となるよう適正に体制を整え、ふれあいセンター（タワーの湯）は廃止して機能転換を図ること。また、おとぎの館、農村環境改善センターについても機能集約を図り、その必要性を鑑み、早急に方向性を示すこと。

本庁舎耐震対策については、現庁舎での耐震化及び大規模改修が実施されるが、防災拠点であること等も踏まえ、早急に経済性や市民の利便性を含めてしつかり計画を立て、実施していくこと。